

ご挨拶

昭和50年理工学部土木工学科卒業、建設部門技術士の大森でございます。この度、本総会におきまして、立命館大学技術士会の会長に選任されましたこと、誠に光栄に存じますと同時に、その重責に身の引き締まる思いでございます。

渡邊前会長におかれましては、平成21年12月19日の本技術士会発足から3年半の間、常に陣頭に立ってご指導いただくなど、そのご尽力とご功績に、深く敬意を表するものであります。

前会長の活動を踏襲いたしまして、糸田川幹事長、南側、土屋、橋口各副会長をはじめとする幹事の皆様と一致協力して、母校立命館大学の発展に寄与するとともに、本技術士会の発展のため、微力ながら全力で取り組んで参る所存でありますので、本日、ここにご出席の皆様方のご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

私は、このたびの技術士会会長就任にあたりまして、次に述べます4つの課題を軸に、必要な活動を展開してまいります。

(1) 技術士試験受験への支援。

毎年、本会会員の指導のもと、新たな技術士が誕生しております。技術士になられた皆様にお喜び申し上げますとともに、会員の皆様のご努力に敬意を表します。今後とも多くの合格者を輩出していくべく、企画・運営いたします。

(2) 立命館大学への支援 .

『 J A B E E 制度と技術士制度説明会 』 や教室との意見交換や , また , 技術士でなければ出来ない支援等を企画・提案していきます .

(3) 技術講演会および親睦会 .

大学との連携講演や , 交流懇親会での会員の講演等、幅広い交流へと企画してまいります .

(4) 会員拡大と組織強化 .

前述しました 3 つの課題を達成するためには , 会の組織基盤を確固たるものにしていく必要があります . 理工学部のみならず他の学部からのご支援と学部校友会のご協力を得て , 会員の拡大・増強を図ってまいります . また , 文部科学省技術士分科会での技術士制度の検討や日本技術士会の技術士試験動向の情報の収集に努め , 他の大学技術士会の情報にも注意し , 立命館大学技術士会の活動に反映させてまいります .

会員の皆様と力をあわせて , 皆様のニーズにも的確に応えられる技術士会を目指してまいりたいと考えておりますので , ご臨席の皆様のご協力を改めてお願いする次第です .

以上 , 簡単ではございますが , 就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます .